報告第5号

公益財団法人農業公社グリーンさばえの経営状況について

地方自治法第243条の3第2項の規定により、公益財団法人農業公社グリーンさばえの経営状況(令和3年度事業報告関係)を別紙のとおり報告する。

令和4年5月31日報告

鯖江市長 佐々木 勝 久

# I. 事業報告

### 1 事業概要

当公社は、平成9年2月7日の設立以来、農業者の高齢化や後継者不足、収益力の向上および経営の安定化などの諸課題に対応するため、地域農業の担い手に対して農地の面的集積を推進し、農業経営の規模拡大、農地の集団化など、農地利用の合理化に取り組んできました(平成24年4月1日に特例民法法人から公益財団法人へ移行)。

農地中間管理事業に関する法律等の改正により、令和2年度から農業公社で賃借権を新たに設定できなくなったため、本県の農地中間管理機構である(公社)ふくい農林水産支援センターと連携をとりながら、公社が集積してきた利用権の機構移行を進めるほか、遊休農地対策として高齢化や後継者不足などで担い手の確保が困難な農地の集積・集約化にも取り組んでまいりました。

また、農業者が減少する中で、積極的に新規就農者や園芸への新規参入者を掘り起こし、 早期の営農定着を支援する事業も実施しています。

### (1) 農地利用集積円滑化事業および担い手の育成に関する事業

高齢化や後継者不足などで耕作のできない農地を、規模拡大など意欲ある中核的農業者等に受委託の継続事務を行いました。

### ○農地・農作業の受委託の状況

	及地 長中未の文女比の代仇				
			令和3年度	令和2年度	増減
委	託 者	数 (人)	305	359	△54
受	託 者	新数(人)	62	67	$\triangle 5$
面		積 (a)	12, 887. 1	13, 467. 0	△579. 9
	貸	借分	8, 783. 5	9, 597. 4	△813. 9
	特定	作 業 分	4, 103. 6	3, 869. 6	234. 0
小	作	料 (円)	8, 162, 519	12, 008, 450	△3, 845, 931

#### ○農業担い手育成事業(研修会)

日 時 内容		参加数
R4. 3. 5	場所: (株) 北陸近畿クボタ鯖江営業所 内容: 農業用機械研修会、スマート農業について	17名
R4. 3. 9	スマート農業推進大会(福井県産業会館)	100名

<sup>\*</sup>鯖江市農業発展ネットワークおよび鯖江市農業委員会と共催

### (2) 地域農業の健全な発展のための事業活用

地域農業サポート事業の条件不利農地対策により、地域農業マネージャー1名を雇用し、担い手への農地集積が困難な市街地や中山間地の農業を支援し、農地を遊休化させないためにアグリサポーターによる農作業受委託仲介・斡旋を執り行い、小区画農地等の農作業受委託を推進しました。

# ○アグリサポーターを通した小区画農地における農作業の支援・機械作業の実施 (委託農家37件 活動したアグリサポーター数9名)

作業名	令和3年度	令和2年度	増減
① 耕起・整地	65.0a(16 筆)	73.8a(17 筆)	△ 8.8a (△1 筆)
② 田植	56.8a(14 筆)	56.8a(14 筆)	0a ( 0筆)
③ 収穫・脱穀	95.7a(19 筆)	104.5a(20 筆)	△ 8.8a (△1 筆)
④ 全作業	324.8a(56 筆)	344. 9a(62 筆)	△20.1a (△6 筆)

### ○地域農業マネージャーによる、体験交流農園の運営支援

・みどり農園 (下野田町地係)、北野市民農園

### (3) 農地中間管理事業による農地集積推進

農地中間管理事業の事務事業を受託、地域農業マネージャーと連携しながら、離農者に支払われる経営転換協力金の交付対象となる農地と利用権の更新を迎える農地を担い手とのマッチングのため、仲介・斡旋を執り行い、農地の集積・集約を推進しました。

#### ○農地中間管理事業での集積状況

(単位:a)

地区名	令和3年度末	令和2年度末	令和3年度中増減
鯖江市全体	44, 802	41, 937	2, 865
舟津地区	21	21	0
新横江地区	676	676	0
神明地区	347	311	36
中河地区	9, 183	8, 646	537
片上地区	5, 604	5, 600	4
立待地区	5, 421	5, 242	179
吉川地区	10, 893	10, 177	716
豊地区	4, 456	3, 312	1, 144
北中山地区	7, 045	6, 963	82
河和田地区	1, 156	989	167

## (4) 地域農業の活性化と農業生産の振興に関する事業

ブロッコリーなどの「さばえ野菜」をPRするとともに、伝統野菜「吉川ナス」の生産振興と販路拡大を図るため、鯖江市伝統野菜等栽培研究会と連携し、技術確立講習会や広報活動を実施しました。

※令和3年12月農林水産省は令和3年度地産地消等優良活動表彰の受賞者を発表。 吉川ナスを生産する鯖江市伝統野菜等栽培研究会が農林水産大臣賞を受賞。

## (5) 公社PR事業

日時	内容
	さばえおいしい応援団(地産地消啓発推進事業)
R 3. 4. 15∼	野菜ソムリエコミュニティ福井
R 4. 3. 31	・SNS投稿 40回(Facebook 20回、Instagram 20回)
	・レシピ投稿 1回(越のルビー) ・販売促進事業 3回
R 3. 9. 25	農業委員会だより(第 63 号)に農地中間管理事業および農作業受委
K 3. 9. 25	託促進事業のお知らせ記事を掲載
R 4. 3. 25	農業委員会だより(第 64 号)に農地中間管理事業のお知らせ記事を
	掲載
R 4. 3. 25	広報さばえ4月号に市民農園利用者募集の記事を掲載

# Ⅱ. 財務諸表

## 1.収支計算書

## 一般会計 令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

科目	予 算 額	決 算 額	差 異
I 収入の部			
1 基本財産運用収入	12,000	1,000	11,000
1 基本財産利息収入	12,000	1,000	11,000
2 事業収入	10,620,000	8,162,519	2,457,481
1 事業収入	10,620,000	8,162,519	2,457,481
(1)農地賃借料	9,100,000	7,024,194	2,075,806
(2)農作業料	1,520,000	1,138,325	381,675
3 補助金等収入	4,710,000	3,791,541	918,459
1 事業運営補助	3,960,000	3,041,541	918,459
(1)市補助金	700,000	225,663	474,337
(2)JA補助金	300,000	96,712	203,288
(3)その他補助金・委託料	2,960,000	2,719,166	240,834
2 受託収入	750,000	750,000	0
(1)受託収入	750,000	750,000	0
4 雑収入	1,000	44,021	Δ 43,021
1 雑収入	1,000	44,021	Δ 43,021
当期収入合計(A)	15,343,000	11,999,081	3,343,919
収入合計(B)	15,343,000	11,999,081	3,343,919
Ⅱ 支出の部			
1 事業費	10,625,000	8,162,519	2,462,481
1 農地利用集積円滑化事業	9,105,000	7,024,194	2,080,806
2 農作業受委託推進事業	1,520,000	1,138,325	381,675
2 管理費	1,008,000	245,388	762,612
3 受託事業費	3,710,000	3,591,174	118,826
0 文配爭未負	3,710,000	3,591,174	110,020
4 支払消費税	(	0	0
5 予備費	(	0	0
当期支出合計(B)	15,343,000	11,999,081	3,343,919
当期収支差額(A)-(B)	(	0	0

# 2. 正味財産増減計算書

## 令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1)経常収益			
①基本財産運用収益	1, 000	5, 010	△ 4,010
②事業収益	8, 162, 519		△ 3, 845, 931
③受取補助金等	3, 041, 541	2, 661, 910	379, 631
④受託事業収入	750, 000	750, 000	
<b>⑤雑収益</b>	44, 021	14	44, 007
経常収益計	11, 999, 081	15, 425, 384	△ 3, 426, 303
(2)経常費用			
①事業費	8, 162, 519	12, 008, 450	△ 3, 845, 931
②管理費	245, 388		
③受託事業費	3, 591, 174	3, 361, 347	229, 827
支払消費税	0	0	0
経常費用計	11, 999, 081	15, 483, 161	△ 3, 484, 080
当期経常増減額	△ 32, 100		25, 677
2. 経常外増減の部			
(1)経常外収益	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 32, 100	△ 57, 777	25, 677
一般正味財産期首残高	50, 248, 809		
一般正味財産期末残高	50, 216, 709	50, 248, 809	△ 32, 100
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	n
当 <del>期</del> 指定正 <del>味</del> 財產相減額 指定正味財產期首残高	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	0
Ⅲ 正味財産期末残高	50, 216, 709	50, 248, 809	△ 32, 100

# 3.貸借対照表

# 令和4年3月31日現在

科 目	金	ž ž	預
【資産の部】			
(1)流動資産			
①現金預金	929,250		
②未収金	3,880		
流動資産合計(①+②)		933,130	
(2)固定資産			
①基本財産(定期預金)	50,000,000		
基本財産合計	50,000,000		
②その他固定資産	32,100	50,032,100	
資産合計((1)+(2))			50,965,230
【負債の部】			
(1)流動負債			
①未払金	748,521		
②預り金	0		
③未払消費税	0		
流動負債合計(①+②+③)		748,521	
負債合計			748,521
【正味財産の部】			
(1)正味財産			50,216,709
(うち指定正味財産)			(50,000,000)
(うち今期正味財産増加額)			(△32,100)
(うち前期繰越財産増加額)			(248,809)
負債及び正味財産合計			50,965,230

# 4.財産目録

## 令和4年3月31日現在

科	目	金	額
1 資産の部			
流動資産			933,130
現金			0
普通預金			929,250
日四月业			929,230
未収金			3,880
固定資産			50,032,100
基本財産			50,000,000
定期預金			50,000,000
その他の固定資産			0
什器備品			32,100
資産の	部合計		50,965,230
2 負債の部			
流動負債			748,521
預り金			0
未払金			748,521
未払消費税			0
固定負債			0
固定負債			0
負債の	部合計		748,521
正味	財産		50,216,709